



覚醒姫

mezame no hime

成年
コミック

荒木京也

presented by kyoya Araki

α
エンターテインメント



エンジェルコミックス

覚醒姫ひめめ 荒木京也



成年
コミック

エンジェル
出版



9784873060811

ISBN4-87306-081-8

C9979 ¥848E



1929979008482

雑誌52250-81

定価：本体848円+税

エンジェル出版

荒木京也

presented by kyoya Araki

覚醒姫



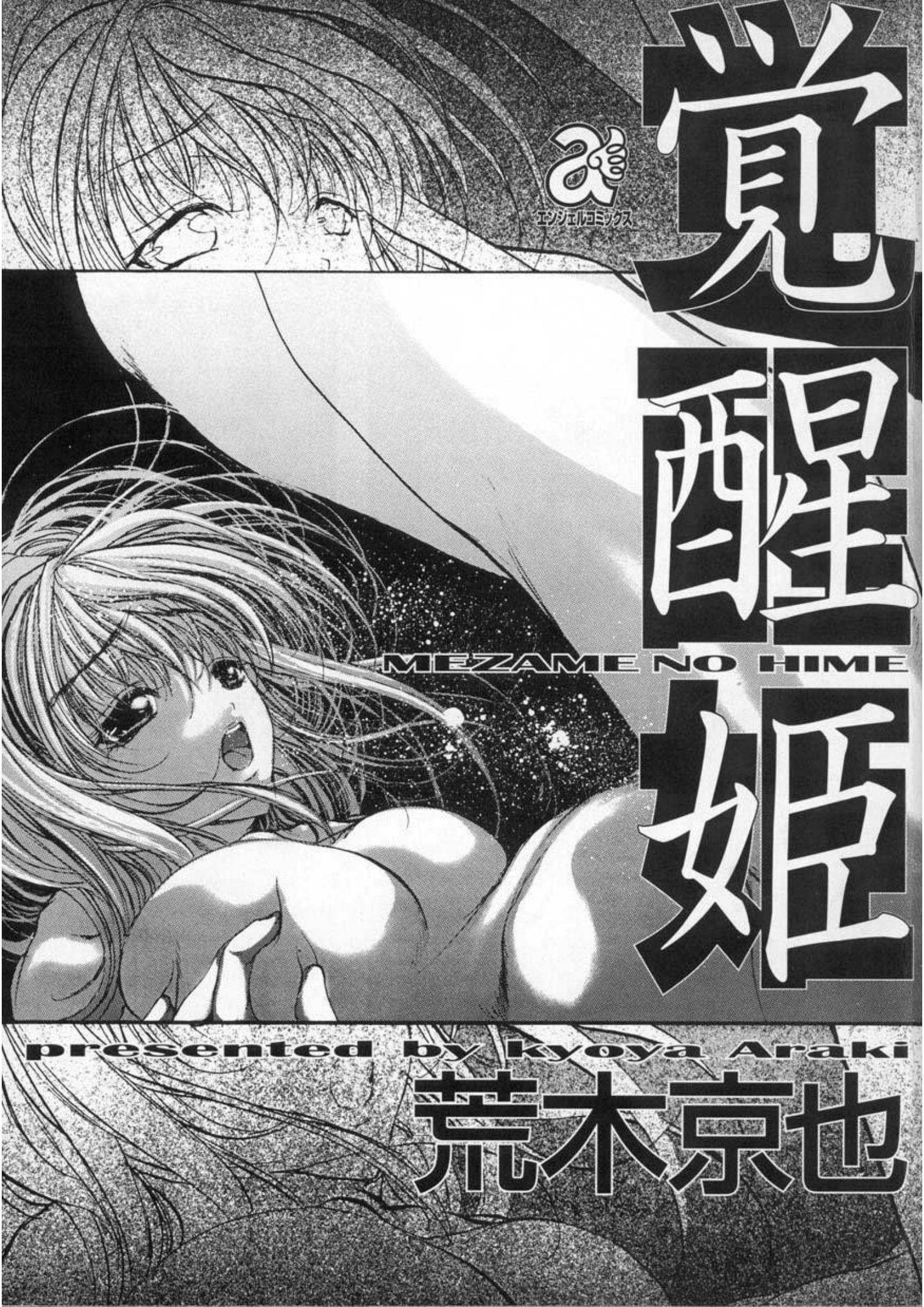
凌辱され女子寮に監禁された妹を救うため
学園理事長の嬖なぶりりものとなるなつき？
父理事長との禁断のSEXに溺れる毬緒まりお！
淫欲のるつぽと化した性獣学園の猟奇の宴！！



エンジェルコミックス 大好評発売中!!

「暗闇の遊戯」①②.....鬼窪浩久
 「コスプレばあてい」.....まるごと林檎
 「鏡の中のアリス」①②.....相沢早苗
 「あせらないでBOY♡」.....菓子山美里
 「メルティング・フィール」.....プロトンザウルス
 「弥生プレリュード」.....富士参號
 「診察中はお静かに!!」①②.....猫島礼
 「奴隷天国」.....猫島礼
 「凌辱都市」.....MARO
 「AVシネ倶楽部」①②.....梁川理央
 「畏」①②③.....坂辺周一
 「わかな先生に気をつけろ」.....吉良広義
 「Sadisticエンジェル」.....きやらめる堂
 「Gカップ女教師レイコ」.....山本よし文
 「東京ヌード学園」①②.....ぐれいす
 「スワップ×スワップ」.....ぐれいす
 「桃乳娘」①②.....ながしま超助
 「天使のおつとめ♡」①②.....ながしま超助
 「収穫祭」.....巫代凧遠
 「あぶない♡ミチルさん」.....遊佐魅森
 「キラナ」.....小本田絵舞
 「緑鳴館」①②.....小本田絵舞
 「ばなな果汁」.....美女木ジャンクション
 「雛形エム」.....美女木ジャンクション
 「凌辱回廊」.....奴隷ジャッキー
 「Youに幸あれ」①②③.....ねぐら☆なお
 「ALICE」FIRST/SECOND.....十羽織ましゅまる
 「PAIN」.....十羽織ましゅまる
 「クリームパニラ」①②.....ものた♡りぬ
 「淫靡なデッサン」.....問合来人
 「久遠は夢中」.....問合来人
 「君がからだで嘘をつく」.....環望
 「URAURAジャングルヒート」.....環望
 「かわいい女」.....環望
 「なんとなくいい感じ」①②.....あずき紅
 「夜の方程式」.....あずき紅
 「エロティカ2000」.....紺条夏生
 「イケナイコトカイ」.....紫川弓夜
 「背徳のシナリオ」.....荒木京也
 「看護婦ROCK」①②③.....鈴木キムチ
 「幸せあり☑」.....鈴木キムチ





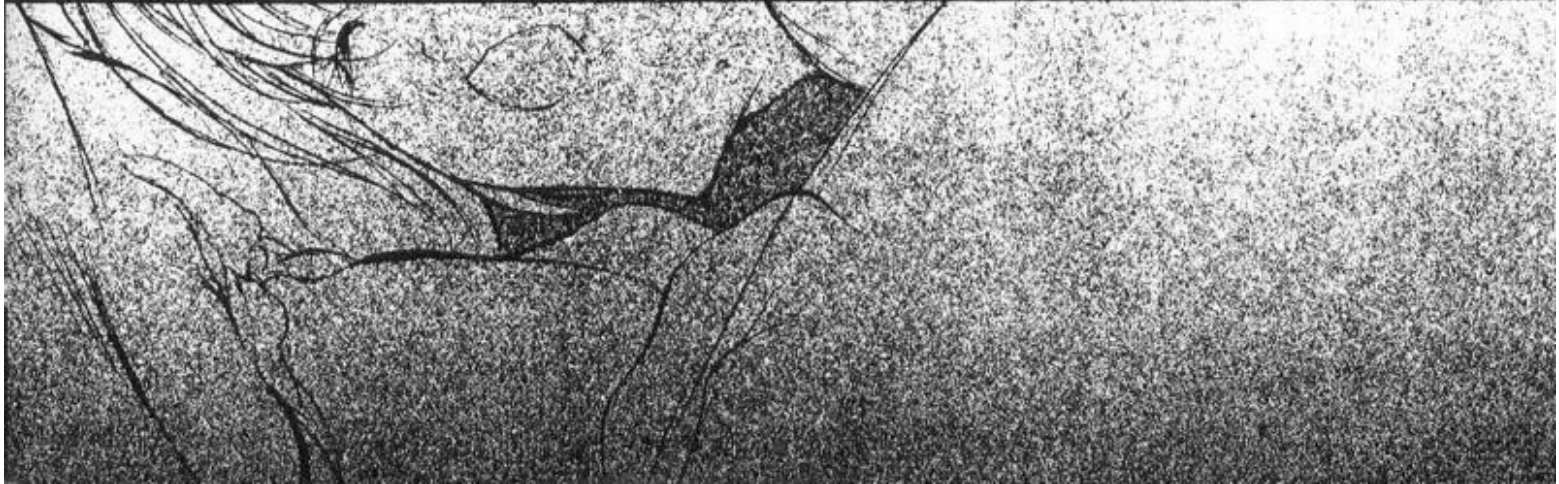
α
エンタテインメント

覚 醒 姫

MEZAME NO HIME

presented by kyoya Araki

荒木京也



荒木京也

presented by
kyoya Araki

覚
醒
姫

MEZAME NO HIME



覚醒姫

MEZAME NO HIME

目次

第壹話

淫獣の宴 五

第貳話

凌辱の快感 三十九

第参話

監禁女子寮 六十二

第四話

狂気の穴責め 八十五

第五話

乳びたり 一〇三

第六話

父娘淫愛 おやこ 一二五

第七話

獣欲の果て 一四七

最終話

淫欲の行方 一六九

深い深い闇^{やみ}

感じるのはただ冷たい
無機質な痛み

フフフ
さつきから
黙^{だま}ったままだね

前に笑ったのは

いや誰かと口を
きいたのすら

いつだったのか
思い出せない

何か言ったら
どうなんだい

毬緒^{まりお}君



お得意の
言葉責めだね
教頭先生……

理事長先生！
遅かったじゃ
ないですか

パパ……

「絶望」は

この深夜の「宴」を主催するのが
この学園の理事長である父だという事

あうっ



そして私はまた

んっ

きつく
きつく



瞳^{ひとみ}を閉じる

第壹話
淫獣の宴





うわあ

大つきい
お家^{うち}!!

ここが…

ここが今日から
お世話になる
城戸^{きど}のお家

さすがに学園の
理事長先生宅だなあ
今までとは次元が
ちがう感じ







あ…あのお



ああ私？
私はなつき…

そんな目で
見ないでよ
何者なのかは
すぐにわかるわ



気にしないほうが
いいわよ
ああいう娘なの

あの娘は
この家の一人娘の
毬緒…

あなたね両親を亡くして
今日からこの家に
養子に入る
不幸な娘っていうのは



今日からお世話になります
みとのと申します

みとの：
もっと近くへ寄って
よく顔を見せて
おくれ！



よろしく
お願いします



—
!!!



よく来てくれたね
歓迎するよ

聞けば毬緒と
同級生だそうじゃ
ないか



理事長：
あいさつはこのくらいに
しとかないと

みとのちゃん 初日から
学校遅刻しちゃうわ



はっ：はい
失礼します

いいのよ
早く行きなさい

ああっ
そ：そうでした





あうう

ひああっ

理事長先生の

すごい

毛はいつも剃っておけると言っているだろう
なつき

黒々したそれは汚らしいぞ



ひっ

いっ

痛いっ

ひあっ

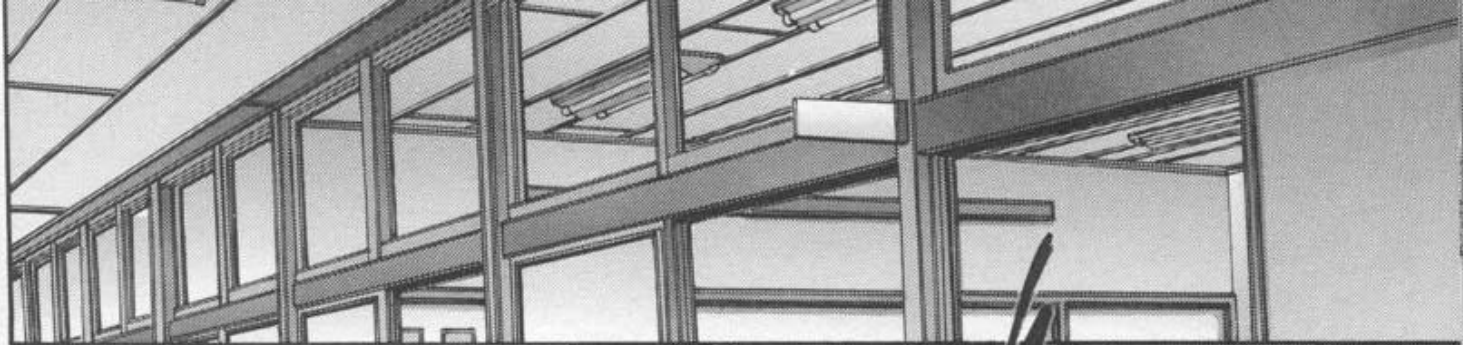
ああああっ



なつきさんて

担任^{たんじん}の先生
だったんだ…

なんかみんな
不思議な感じの
人達だなあ



待って

毬緒ちゃん!!



一緒に
帰ろ!!



あ…

ご…
ごめんなさい

いいのよ別に
それより私
あなたと一緒に帰る
つもりないから

…
穂緒ちゃん

すごい
胸おっきい…

—え!?



さわっても…
いい？

…なっ…



やっぱり
すごい

しかも
やわらかい

私なんか
ほら…

見ても全然
エッチじゃない
でしょ!?

いいなあ
穂緒ちゃん

……



「みとの」さん
でしたよね？



わあっ♡

毬緒ちゃんが
笑った!!



.....



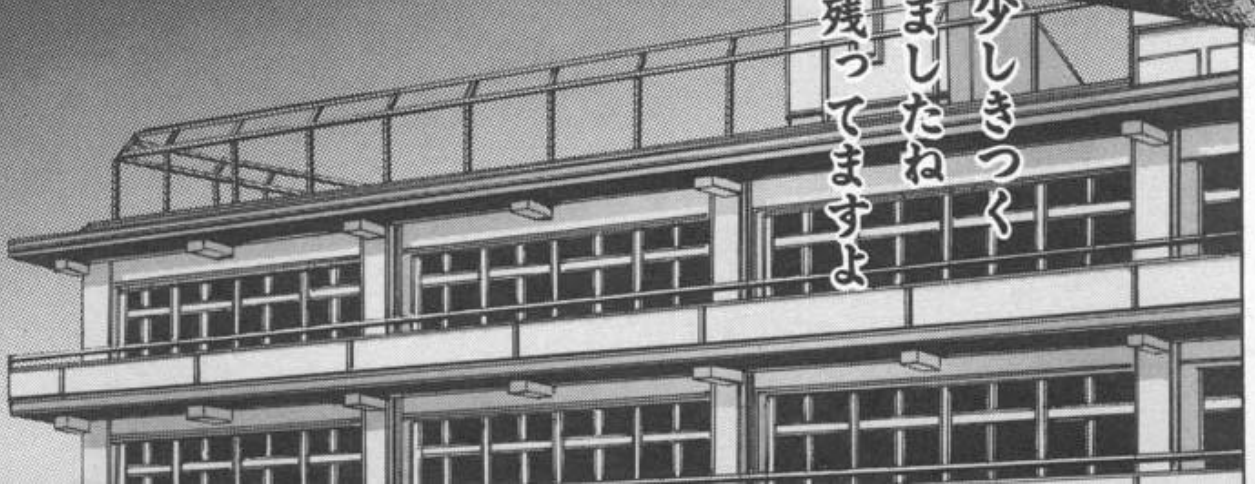
私まだ
学校に残らなければ
いけないから……

それにこれ以上
私に近づかないで

最近やっと
おしりの穴にも
すんなり入るよう
になったじゃないか

おや？
しこめばちゃんと
おしりの穴でも
濡れるようになるんですねえ

この前は少しきつく
縛りすぎましたね
まだ跡が残ってますよ





ほら^{まり}秘緒
お尻もここも
根元までずっぽりだ

おお：おっ
尻の栓^{せん}を入れると
やっぱり抜く時が
格別だよ

中から汁も
沢山^{たくさん}かき出され
てくる

ふうんっ

ああっ
パパ：

理事長先生…
この娘はもう使いものにならなくなってますよ

うぶっ
あぶうっ

そうですね
両親には「特別進学コース」に入れると説明して

寮生活をさせなさい
それではらく
様子を見ましょう

あっ
んああっ

先生…
先生のが…



ああっ
だめえっ

こすれるっ
こすれてるっ

おかしく
なっちゃう



脇^{わき}まで…

そこ…ぬるぬるして
…くすぐりたい…

あふうっ



あぶっ



あははっ
どうだ
穴という穴

こすれる所^{すべ}全て
こすってあげるよ



ほら
もっとぬるぬるに
なれるぞ

あっ

ううう...

こっちも
見て下さい

あ...
出てるう



あひっ

あう…

あうう



先生の
おしっこが

中で…
ああ



中におしっこ出されて
イチャったんだね



いつまで…

いつまでこんな事
続けるつもりなの
パパ…



熱いのがっ

いっぱい
奥で出てるのお!!

たまに口を開けば
そんな事かい
毬緒…

この学園は
パパがこういう学園に
するために亡くなった
おじい様から継いだのだよ？

今じゃ先生方や職員はおろか
父兄の方々まで
参加を希望され
喜んでもらっているんだ

みとの君を
ここへ呼んでおくように
言っておいたろう？

いいつけを忘れた
おしおきだよ
毬緒…

なっ
何をなさるの
パパ…





だめえっ

彼女まで
手を出すのはやめて

彼女だけは

あふっ

パ…パ…

ほうずっと
心を閉ざしていたと
思っていたら

あの娘の事となると
急にどうしたのかね

ひあっ





……ひっ

くわえるんだよ
みとの君…

今^{まりお}毬緒は
おしおき中でね

ロープを少し
たるませてあつて
こうやってぶらさがって
ないと…

先のとがったそれが
奥でつき刺さって
しまうってわけだ

あっ…ああっ

あがっ
あああっ

そんなの…
いやあっ



そう…ものわりの
いい娘だね君は

ち…

ちからが

ん…ん…

ああああつ



君がそうやって
いい娘にしていると
穂緒は少しいきすぎた
快感を

ずっと味あわなければ
いけないんだよ

そ…
そんな…

さあ宴を
再開しよう

んああっ

やあっ
いたいっ
あああっ

おや?
初めてかい

あっ
あうっ

あううっ



だめ...

動かしちゃ
らめ...

らめえっ

宴だ...
まさに宴だ...

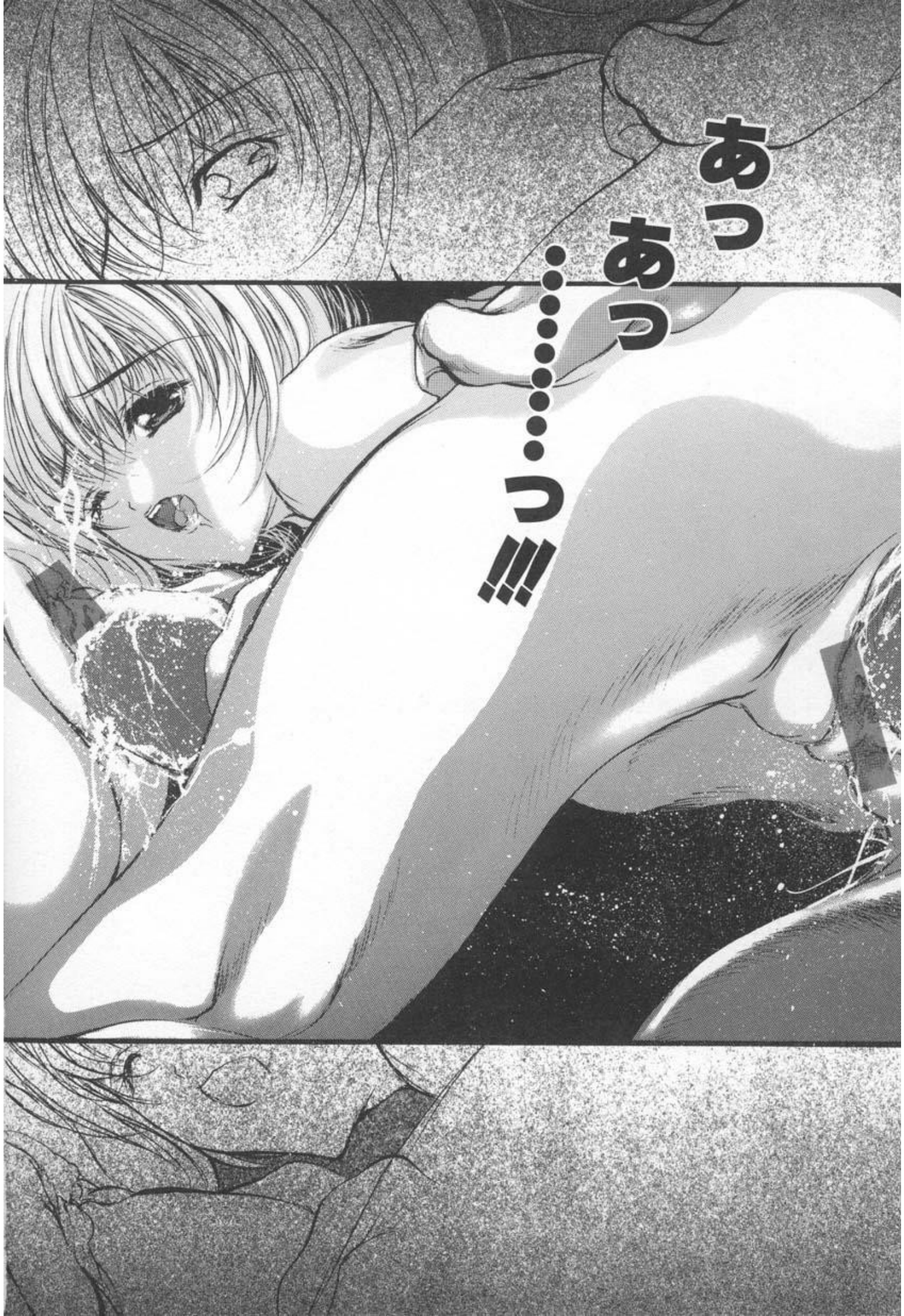
ああっ
毬緒ちゃあんっ

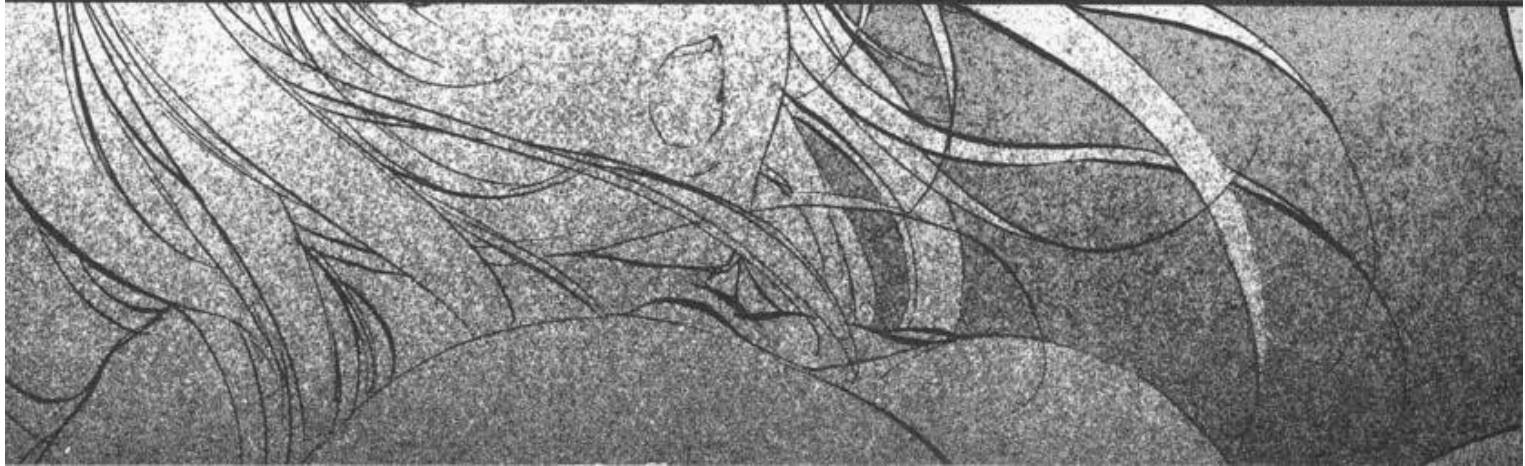
んあっ
ああっ

あっ

あっ

……っ!!!







ただ夜が明けるのを
じっと待ちながら

幕が開いた
悲劇の中で私は…

まりお 穂緒ちゃんの
一瞬の笑顔を
思い出していたのです

第貳話
凌辱の快感



…ちゃん

まりお
穂緒ちゃん!?

よかったあ
やっと目を
覚ましてくれた

授業中に
倒れちゃうんだもん
心配したんだよ!?

みとの…
さん…

!? 言ったでしょ

私に
近づかないでって

もう
逃げられない
のよ

わかったはずよ
自分がどんな所へ
迷い込んでしまっ
たか

毬緒ちゃん
私ね

「覚悟」
してたんだ

両親に
多額の借金が
あってね

理事長先生が
肩がわりして下さらなければ
どのみち私「カラダ」しか
売るものないもの

毬緒ちゃんこそ
このままじゃ
いけないと思う

あんな事
続けてちや
ダメだよ…

もう少し休むわ…
一人にしておいて

毬緒ちゃん…

毬緒ちゃんの
笑った顔……
もっと見たいよ……

まりお
毬緒……
寝ちやったの!?

えっあつ
何するんですか
なつき……先生!?

理事長も
ようしや
容赦ないわね

よつぽど心労が
たまってたのね
毬緒は

なつきさん!?
あ……
なつき先生!!





あなたには
あの「宴」は
刺激が強すぎた
でしょう

なつき…先生
どうしてそれを
知ってるんですか!?

やっしみ…るう…

消毒しておかないと
化膿しちゃうのよ!?

ふふ…
こんなに赤く
はれあがっちゃって



なつき先生は
全部知ってるんだ!!

そんなに悪い人には
見えないけど
この学園や理事長先生と
ずいぶん親密なんだ…

ひっ

あああっ

やあね

ちよつと舌で
さわったくらいで
こんなにして…

でもね

このくらいで
満足されちゃ
困るのよ

あアアツ

ひイツ



あっひっ

なつきさん
ダメエツ

ほら

ほじくれば
後から後から
お汁が沸き出てくるわ



アッ

んんんアッ

こんなかわいい
ピンク色の所が

こんなにいやらしく
ヨダレたらしてる

もしかしたら
真性^{しんせい}の淫乱ね

ほら
手が全部
入りそう…

ひいizz

ぎやう
ウウツ

だらしないわね
みとのちゃん

これからあの
「宴」はしよっ中
開かれるのよ

このくらいで
いちいち
izzてちゃ

カラダが
もたないわよ？

……!!?

はあ

あうウ……

お尻……
ああ お尻に……

お肉おしのけて
入ってくるウウツ

やあつ
アアツ

あなたも

毬緒みたいに
どんな仕打ちにも
耐^たえる肉体と

精神力を
つけなくちゃ

ひいつ



なつき先生

何を…!?

あアアッ

やあアアッ

安心してこの子は
睡眠導入剤で
ちよつとやさつとじや
起きないから

え!?

やつ…

!



ああアツ

くはあツ

ああアツ

なつき…
さん!!

お尻に
当たって…

ヒイツ



あらあら

お尻の穴 ヒクヒク
させてるから
抜けちゃったのね

あつ それ…
ダメ…

あんなに嫌がってた
のに 抜かれたら
物足りないの？

こんなに
臭くなった
コレを…

どうして
ほしい？

あつ
先生早く…

口に出して
言ってごらんさい





あっ

ふっ

あっ

おこぼれもらっ
ちやうわね

あふっ

なつきさんも
理事長先生と
同じ…なんですか

ああっ

あっ

一体…何者…
なんです…か？

なつきさんは
どうして
こんなこと…

ふふ…

あ…



妹がいるの
ちようどもとのちゃんや
穂緒と同じ年の…

一年くらい前から
この学園の女子寮に
入ったきり
会わせてもらえないの



その寮に
妹は監禁かんきんされて

今もどんな
ひどい目に
あっているか…

じゃあ
なつきさんは
その妹さんのこと
調べるために



—え!?

この学園や
理事長先生に
近づいたの?



入れるわよ

ああ…あ

冷たいのが
入ってくる…

おなかの
中にいいっ

ひっ

みとのちゃん…
こうでもして
身体を
作っておかなくちゃ

あぐあああ

おながが…
おなががいっぱい

あああ

きっとこれから
あの〃宴に
耐えきれなくなつて
妹と同じになつちゃう

だから…
りようじやく
凌辱を快感に変える
のよ…そして…



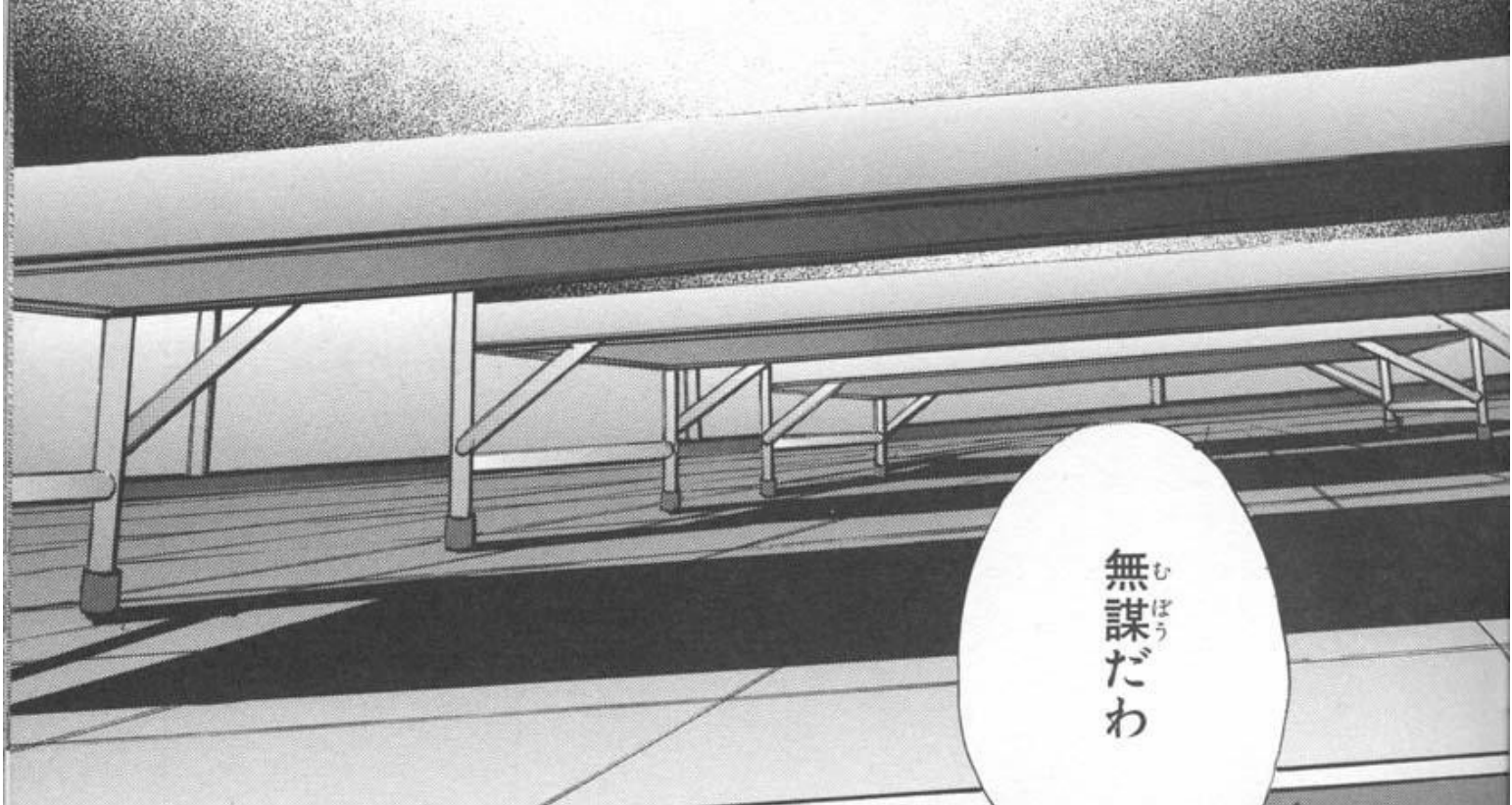




あなたなら
きつと…

出ちやう…
出ちやうう

ひっあアアツ



無謀^{むぼう}だわ



毬緒^{まりお}…



ちゃん!?



そんなこと
あなたたちだけじゃ
無謀だって言うのよ



え…それじゃ
毬緒
アンタも…?



わあっ♡

私の心は
はずんでいました

ニッ

でも



これから私達が
やろうとすることが
どんなに危険なこと
なのか私だけが
気づいていなかったの
です

今夜…
消灯時間の
午後10時…

なつき先生の妹さんが
監禁かんきんされてる
学園の女子寮へ
もぐりこむ…

なんか普通の
マンション
みたいけど…

なつき先生が
言うわりに
普通のところみたい

あれ？

穂緒ほのちゃんも
なつき先生も
まだ来てないのかな

どうしよう

んっ

キンチョーしたら
トイレ…
行きたくなっちゃった

あれ？
なんか簡単に
入れちゃった

（まりお）
総（お）緒ちゃん達も
先に入っちゃった
のかなア…

あ…トイレは
共同なんだ…

ぐんぐんぐんっ





第参話
監禁女子寮



どうしたのかしら
みとのちゃん
遅いわ

ちっ…

あてにした私達が
バカだったようね



どうする？
毬緒…



今さら何言ってるのよ
あなたが
言い出したのよ

私達だけで
やるのよ！



行くわよ



毬緒…



監禁されてる
妹を…琴音を…

絶対この寮から
助け出してみせるわ



それにこれは
誰もずつと
手を出せなかった
この学園の闇の部分^{やみ}を

あばく
チャンスなんだわ

いやっ

はなしてっ

見かけない生徒だと思っただけ……

女子寮は寮生と関係者以外立入禁止なはずだぞ

ああっ

きやつ

ううっ

どうしよう……
見つかったら!!

いやああっ

ここがどんな所か
知らずに
しのびこんだのかい?

大きな声を出してもムダだよ



んぐあっ

やつ

規則違反は
おしおきだよ？

おおあっ

ひっ

ふふ…
うちの生徒なら
わかるだろ？

んあっ

んむ



んぶっ

んぐうつ

何もしなくて
いいぞ

ただ歯を立てずに
ちゃんとロ口中
広げてろ

がほっ

ぎゃっ

んぐっ

んっ

何やってんだ
ちゃんと飲む
んだよ

んんっ

んはあっ

はあっ

はあっ

ずっとガマン
してたけど…

見つけたのが
この「仏」の鬼塚で
運がよかったな…

俺はもう
イカれてるここの
寮生には働きや
しない
こういうイキのいいのを
待ってたぜ

もうだめ
こんなになれたら

出ちゃう…
出ちゃううっ

んはっ

あひっ

ああっ



んあっ

んあああっ

しゃー
ねーなあ

便所なんだから
しょんべんは
ここだろ？

んはあっ

ん……



おら…

ずいぶん
たまってたんだなア
全部出しちまえ

ぐはあっ

んああああっ

入寮希望なら
いつでも
歓迎するよ？
かんげい

手続きは
簡単なんだよ

ほんの少し
自分に正直に
なる事と

んっ

んあっ

おとなしく
先生や寮官の
言う事を
聞く事…

これはもう
合格かな？

んぐっ





あとは
気がおかしくなるまで
犯られる事

おま●この事しか
考えられなくなる
事だよ

あひっ

んっ

んはあっ

…やっぱり…



やっぱりなつき先生の
心配は当たってたんだ

あぐっ

この女子寮には
あの宴^{うたげ}で
めちやくちやにされた
女子生徒達が

あああつ

うぐうつ

普通に生活
できなくなった子たちが
学園外にバレないように
ここに監禁されてるんだ

ひどい……

あがつ

いだいっ
おま●こ痛い

へへっ
便器に顔つけて

お前も俺の
便器なんだから
お似合いか

どうだ？
便所で便器になった
気分は!!

がつ

あああ

いやああつ

いやっ

助けて…

助けてえ!!



ほら
お尻のお肉が
吸いつくぞ

スッポンで吸いつけると
急におま●こまで
きゅうきゅう
吸いついてくるぞっ

んあっ

あんっ

こりや本物の
便器だな

あっ

…っ

ひあっ



いやああ…

出て…る…
中で…
こんなにいっぱい…

!!

しかも一番奥で
出しちゃったよ

ほら
まだ止まんないよ

いやあっ
妊娠しちゃうっ



があっ

ふふ...

抜かないよ

いやっ

抜いてえっ

こんな
気持ちいい穴

このまま
動かしたら
ほら...

ひあっ



どんだん
あわ
泡立ってる

ハハハッ

ふっんっ

んぐんっ

んあっ

こんなに沢山
だくさん
中に出されて

しかもこんなに
かき回されたら

本当に
妊娠しちゃう
かもな



んあっ

だめ…
お願い
もう許して…

決定打だよ
ほら…
また出そうだ

はあっ

!!



いやっ

いやあっ

たとえ
妊娠したって
平気だよ？

あがっ

この施設内にはちゃんと
「中絶室」っていうのが
あってね…



そんな…
そんなの…

そこで
引っかき出してもらえば
済む事だよ

いやあああつ

ねえ毬緒^{まりお}……
変だと思わない？

こんなに
無防備だなんて

……

まるで

私達かもぐり込むのを
待ちかまえてるみたいなの……

確かに
おかしいわ……

この学園の寮が
こんなに無防備
だなんて

この寮のこと
何か聞いてないの
穂緒……

バカに
してるわ

え？

でも案外
この学園も
例にもれず

少子化で生徒数
減ってるみたいだし
深夜まで手が回らなかった
のかもねいい気味だわ

何のん気な事
言ってるのよ

私達……
思いつき
バカにされてるわ

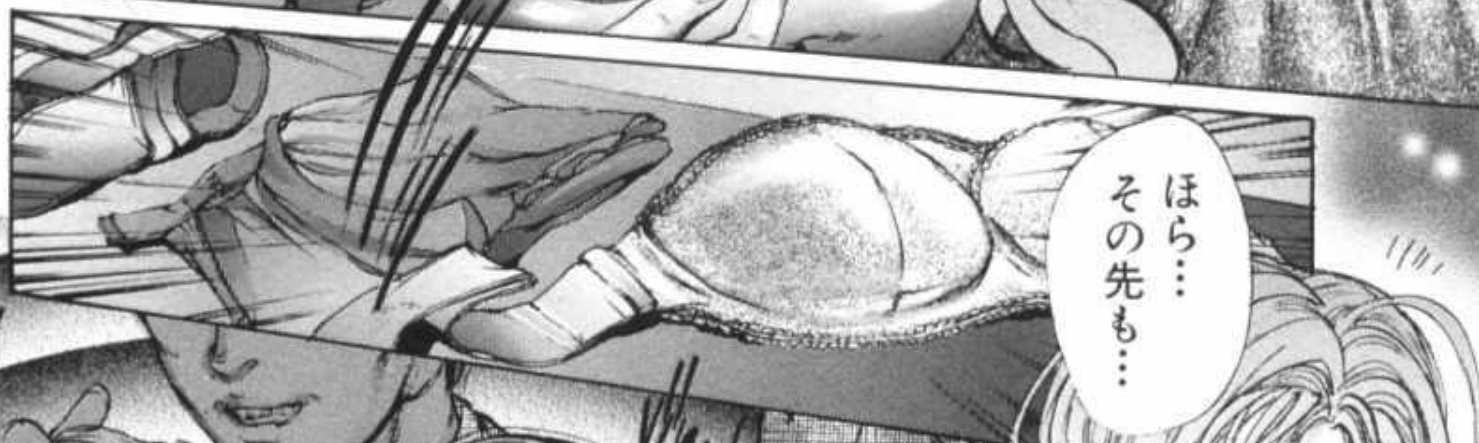
見て





これだけじゃ
ないわ

これ…
みとのちゃんの
ローファア…!!



ほら…
その先も…



そうだ

お前たち
道案内は
ここで終わりだよ
ここが目的の部屋だ…

これで全部だわ

じゃあ
ここが…

第四話
狂気の穴責め



さあどうぞ

お友達が
お待ちかねだよ





ごめん…なさい
毬緒ちゃん…
なつき…さん

あ…
んう…

つかまつ…
ちやったあつ



理事長のお嬢様と
この学園の教師まで…
理事長が聞いたら
きつとおなげきに
なる

ねずみ三匹ごときで
一体何をしようと
いうんです？

きやつ



ばっ…
バカ!!

妹を…

私の妹を…「琴音」を
返して!!
ここに「監禁」されて
るんでしょ!?

今そんな事言ったら
つけこまれる
だけでしょ!?

……
琴音に
会わせて!!!

ほう
そういう事ですか

なつき……
先生……

実にキケンな
かんちがいを
しているね

いいでしょう

私達は「監禁」なんて
していない……「彼女」たちが
「望んで」ここにいただけ

おわかり頂け
ますよきつと……



.....
!!?

お姉ちゃん!!
お姉ちゃん!!

琴音!!!

琴音なのね!!
よかった無事で...

どうしたの お姉ちゃん?
お姉ちゃんも
「おしゃぶり」しに来たの!!

いいよ!!
こっちへおいでよ

うっ

!!!

おいひいよ!!

.....

これで
わかったでしょう

ひつつ

性交渉っていうのは
男も女も快楽を
得られるものなのです

一方的な
快感なんて
ありえない……

いあっ

「凌辱」だって
痛いのは初めだけ
心のどこかで皆
求めてる

ぐふっ

あっ

はあっ

だからこの学園は
「成立」する

おんんっ

んぶっ

すごい
濃いいっ

あひっ

ああっ
入って…

あっ

んあっ

拡がっちや
つて…るうっ

なんか
やらしいっ

もっど…
もっど…
やらしく
突いてっ

これが…

これがこの学園の
手口なんだから!!

ダメ!!

なつき先生!!

だめ…

だめよ
まどわされ
ちゃダメ!!

きやあっ

……っ

おっと
おとなしく
しろよ

んあっ

んんんああっ

これじゃ
私たち…

学園の
思うツボ
じゃない…

んあっ

あっ

くはああっ

バカ…
バカ……!!



すごいですよ
教師だとは思えない

あふっ おしりい
いいっ

んっ
ほら二つの穴に
ビチビチに
ぶっ刺さってる

あんっ

アアウツ

おなかかき回されて
すごいわっ
おち●ちんが…
おち●ちんが…

あぶっ

うぶっ

待ってろよ

精液で
ぐちゃぐちゃに
してやる…



ヒアアッ

やっ

秘緒…

ひっ

秘緒も一緒に
ぬるぬるに
なりましょう!?

あアア



すごい

きれいなおま●こに
こんなにごちゅごちゅ
大きな黒いチ●ポが
出たり入ったり…

クリトリスも
プリプリよ

あぁっ



あうあっ

そこ…
だめ…やっ

感じ…

感じすぎちやう
舌がざらざら…
いやあっ

んあアアッ

出ちや…ああ

アアアッ

ふん…

ヒイツ

うう…
うう…
うう…

ああっ
濃くて黄色い
おしっこの臭い

こんなに…こんなに
すごく気持ちよさそ
うよ 穂緒…

はあっ

はああっ

はあっ

私も

私もおしっこ
もらしちゃうくらい
気持ちよくして

あひあっ

そう
もつとかき回して
えぐって…

あアッ

きやあつ

あああつ

熱いっ

子宮の奥に
熱いの出てるっ

ビュクビュク
出てるの
わかるう

ああ

あはっ

くはああつ



はははっ
いい格好だぜ

中出しされたのが
だらだら
たれてきてる…

ああ…

あああ…

バカよ…
みんなバカ…

これじゃ私達

琴音ちゃんを
探しに来て逆に
火に油を注いだ
だけじゃない…

第五話
乳びたり



あふっ

私のせいだ…
私のせいで…

あっあっ

あふんっ

んあ

なつき先生の妹さんを
助けるどころか
私達までこの寮に
監禁かんきんされちゃう

はあっ

ほら

いつまで
重^{かさ}な^{かさ}ってんだよ

んああっ

痛!!

今夜の
クライマックスに
ふさわしい

もっと楽しい事
してやるよ

何を…
何をしたの!?

じきに
わかるさ

その前に
よく
もんでおくんだ

…
何!? あ!?

ふふ…
ちよつとキツめの
豊胸剤だ…

ま…

麻薬…!?

まあ大きくくくれば
そういう言い方
する奴もいるかな

なつき先生!!

かああつ

胸が…お乳が
熱い…

!!!

何これ

やあつ
変…変よつ

ほら
おっぱいがどんど
はれてきたぞ

ひゃうっ

あゐあゐっ

あふっ

あっあっ
お乳があっ

出ちやう…
あふれてくるっ

ううう

んふう

見ろ

乳がばんばんに
張ってどンドン
出てきてるぜ



そんなにもんじゃ…

しぼっちや…
しぼっちや嫌あつ

あつ

ああああつ

むせ返るような
甘いお乳のにおい…

本物の
「母乳」なの!?

あ…

ああ…

ほら：
先生のお乳：
もったいないから
なめてやんな

あうっ

安心して
飲んでやりな

こいつの乳から
出てるのは正真正銘
本物の母乳だ

だめえ

そんな事
しないで...

なつき：
先生...

こんな
事って...

ああつ
みとのちゃん

恥ずかしいの
見ないでえ

妊娠もしてないのに
こんなになっちゃう
なんて...

やっぱり学園の裏には
こんな「イケナイ薬」も
乱用されてるんだ

ああつ

はっはっはっ

んぶっ

ほら こぼさずに
ちゃんと吸ってやれ

ぐずぐずしてると
もったいないぜ？

んくっ んくっ

すごい
勢い…

吸わなくなったら
口中にあふれて
くるうっ

おんんっ

んおっ

でも…

ひんんっ

みとの…ちゃんっ

気持ちいい!!!

あったかくて
ヌルヌルで

白くて濃いミルク
たっぷりーっ

だめっ
だめだっばあっ

吸わないで…
飲まないでよおっ





やあつ

ひやうつ

んっ

ふんううつ

みとのちゃん
ダメおまこ
いじっちゃ

んああつ

おまこ
おまこ
おまこ



おんっ
んおお

そんなに
ほじくっちゃ
感じちや…
感じすぎちやう



おまん…
おま●こからも
ミルクでちやう
ってばあっ

ひいっ
あっああ



そろそろだなっ

何も知らないで

そろそろ薬の
浸透した母乳で
お前も…

!?

なっ…

やあっ



ひっ

あっ

何…!?
何なの!?

痛いっ
おっぱい…

おっぱい
やああああ



!?

お乳があ…

どうして…

んあああ

……!!?
私のおっぱいからも
お乳が出る!!?

ああ
胸が…

胸が熱い
あああつ

出てる

君みたいな
カワイイおっぱいじゃ
あはいかないが

そらみろ

はははっ!!
みんな乳びたり
だア!!

……!!!

あつ

ひあつ

あの薬…
なつき先生の母乳にも
浸透してたの!?
それを私が飲んで…

なんて薬なの!?

うん
うん

ひあっ

んああ
そんなに
しほっちゃ

あっ

あとからあとから
どんだんお乳が
ふき出して来ちゃう

あう

んあああ

んあっ

あっ

んあああつ

もう…もう
止めて…
お乳止めてよオ

あううっ

んあああつ

ひあつ

だめだよ
この薬が効いてる
間は限界なく
出続けちゃうから



ひっ

でも薬が切れても
逃げられないよ

今からほら
「ミルクの素」を
注射しておいて
あげるよ

あはあっ

中……
中にいいっ

今度は
中出して妊娠して
本物の母乳で
遊ぼうね

あああっ

はあっ

はあ

学園のこと
この寮のこと

私の考えが甘かった
ばかりに
みんなをこんな目に
あわせちゃって…

早く…早く3人だけでも
ここを逃げ出さなきゃ
ここはそういう所なんだ

ああっ

んああああ

だらしねえなあ

入れたまんま
もらすなよ

直接クスリ
使っちゃったからな

そうだなア
しばらく「教師」なんか
勤まらねーな

いいだろう
この教師には

しばらくここで
「寮生活」して
もらうしかないな

そんな...

なつき...
先生!!





心配しないで…
この寮の後の事は
私にまかせて

あなた達だけでも
戻りなさい

でも…
でも…

気付かれるわ
だまって
そうしなさい





こんな時
できえ…



私達の今の
会話がバレない
ように

もう朝だ

君達2人は
ちゃんと
登校するんだ

涙をこらえる事すら
私には出来ないでいた



第六話

父娘淫愛

おやこ



どうしよう
毬緒ちゃん

なつき先生も
つかまつちやったし
あの事が理事長先生の
耳に入るのも
時間の問題だよ!?

今からでも
遅くないよ

もうやめよ!?
正直にあやまれば
きつと
許してくれるわよ

だったら今まで通り
この学園の
言いなりになる?

.....

だって

私達が
齒むかつてるのは
理事長先生…

穂緒ちゃんの
父親なんだよ

でも…
でもね

そんなの…
闘う相手じゃ
ないよお…

え

そんな意味で
言ったんじゃないよ…

だって

一番傷つくのは

穂緒ちゃんじゃない

理事長先生が
どんなに悪い人だって
世界でたった一人の
穂緒ちゃんのパパじゃない…

私も
「共犯者」
だって事ね…

父親がそばに^{パパ}いるだけで
私……うらやまし^{ママ}いくらいだよ

理事長室

探険ごっこは
楽しかったかい？

聞いたよ
ずいぶんと奥深くまで
もぐったそうじゃ
ないか……

パパの肉棒^{ニキ}だけじゃ
満足できなくなっ
てしまったのかい
穂緒……

……

パパ悲しいよ

ごめんなさい
理事長先生
私がいけないんです
全部私が言いだした事
なんです

穂緒ちゃんも私も
十分反省しています
だから……
だからどうか

「おしおき」を
心配している
のかい？

かわいいね
みとの君

そう……
先を舌で
ほじって……

「理事長」はよせ

君も「パパ」って
呼んでも
いいんだよ!!

理事長先生

んんあ

れあっ

んああ

うぐうっ

んあっ

れあっ



そんな無理しちゃって...
バカなんだから...

あつだめえ
パパは私の...

私のよ!!

おっ

おっ

...っ!!

んっ
んおっ

!?



んぐっ
おんんっ

んおっ
おっんっ

おいおい
どうしたんだい
毬緒まで…

んっ
んんっ



かあっ

パ…パパあ

わかった…
わかってるよ…

2人ともかわいい
私の娘…
取りあいなんて
なくていいよ

ひああっ

んはあ
んあっ



んっ
んふんんっ



あはあっ

濃いっ
すごいっ
出てるうっ
ぱい

んぐっ

んぐっ

ああ

んあああ

んふうっ

いいんだよ
いいんだよこれ
緒ちゃんだった
理解ってるハズだよ

理事長先生は
愛し方を間違ってるだけ
でも本当の親子だもん
緒ちゃんのコト
こんなにも
愛してるんだよ...

はっ

あはっ

入っ...

ちやつ.....

こんなの
大きすぎて...

はあっ

あっ

んあっ

ああっ









パパあつ
かんじや...

あひっ

あつ

ひっ

もうだめ
パパああ!!

!!

おしっこ...

ああああッ

あひっ



ぎゃあっ

中で…
ああッ

出てるっ
っああああッ

んはあッ

ひあッ

こんなに
いっぱい

まだ
出て…

父娘3人：
こんな形で仲良く
触れあえるなんて

「教育」にたずさわる
立場として…
そして父親として

こんな素晴らしい
事はないよ…

パパ…

なっ…

ほら

今度はもつと
3人がひとつに
なれるよ…

愛しい私の娘たち

ひっ

んあああっ

かっ

あ…こんなの…
こんなのって…

あッ

んあッ

パパあッ
パパあッ

ああああ
あああッ

かはっ



あはっ

突かれる
太さも長さも

瞬間まで
同じだ!!

ついでも
イクだ!!

あううう

くんッ



「宴」だ!!!
うたげ

今夜は盛大に
「宴」をひらくぞ!!
せいでい

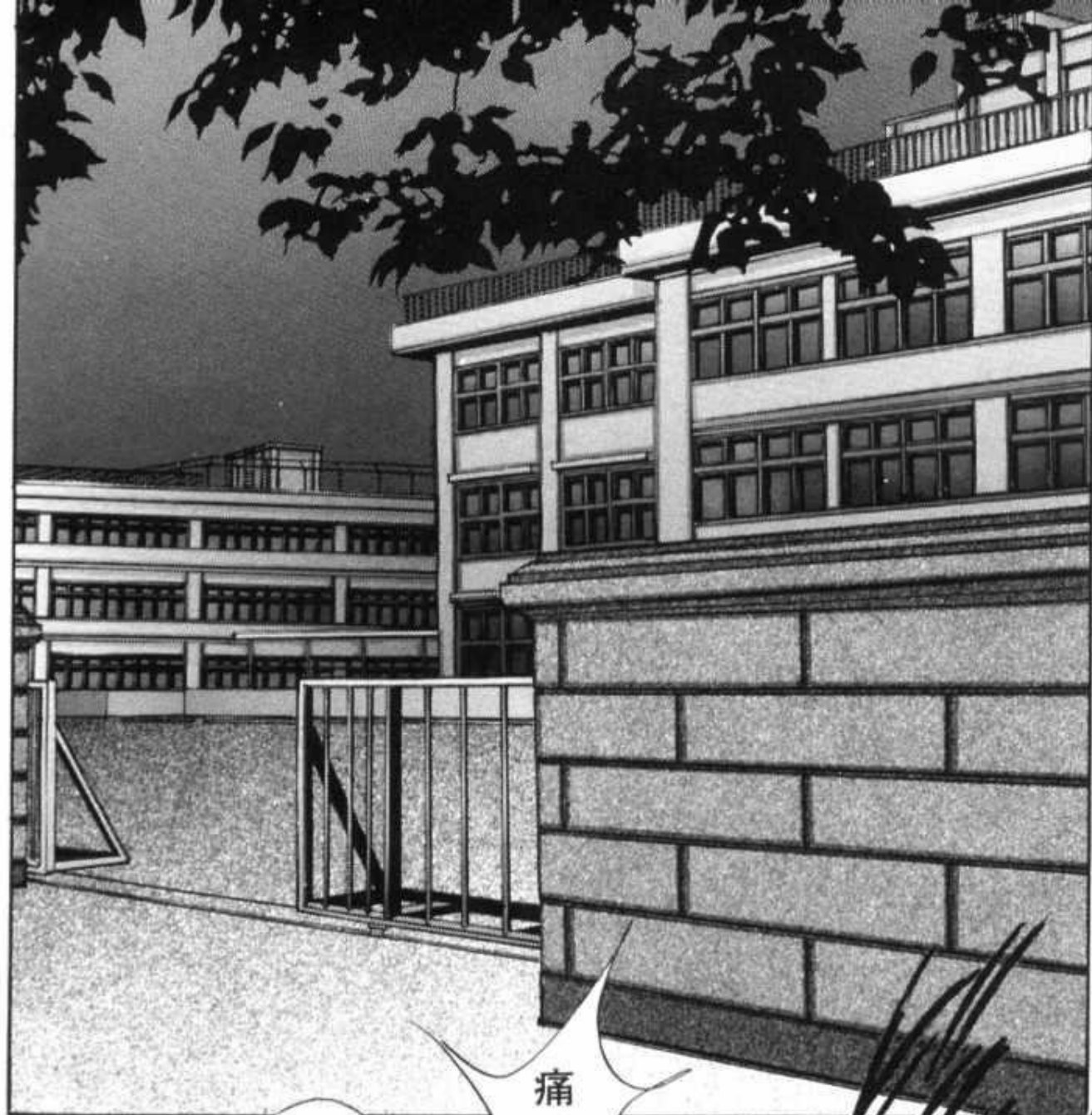
ああああ!!

あひ

めちやくちやだ

今夜はみんな
めちやめちやに
してやりたい気分だ





痛っつ…

毬緒ちゃん
それって…



お前達
何してる!?

!!!

うぐっ

こ……これは

ぐあああッ

このクスリの効果は
パパが一番
くわしいハズでしょ？

どういうつもりだ
こんな事をして…

お前達
まだ欲しいのか
このメスブタめ!!

ぐあッ

早くほどくんた
毬緒!!
いいかげんにしろ

……



穂緒ちゃん：
こんな事して

もう「宴」は
開かせない…

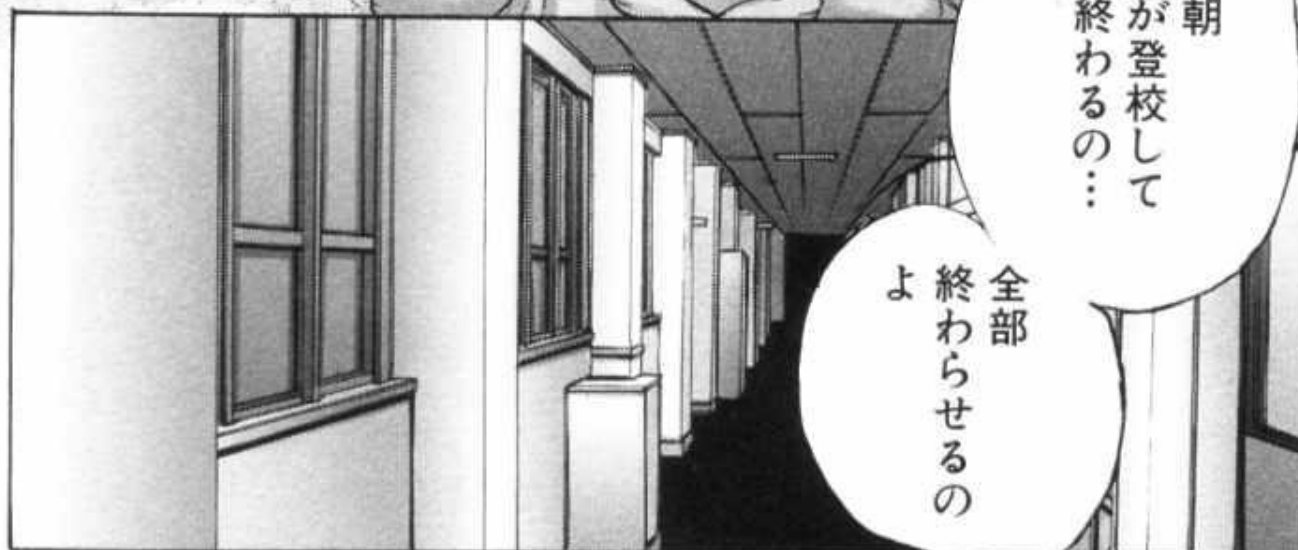


パパ：私ね
もう言いなりには
ならない

**パパから
「卒業」するわ**

明日の朝
先生達が登校して
来れば終わるの…

全部
終わらせるの
よ



くっ…

り…

理事長…

なつき…か

助かったぞ

飼犬^{かいぬ}にでも手を
噛^かまれたといった
感じがしら

お前もこの手に
噛みつかうとした
のか？

まさか



だったら
こうして
助けになど
来ないわ

腹が減ったら
エサをねだりに
帰ってくるか

したたかな
メス犬め

意地悪…
んっ

んあアッ

ああアアッ



理事長...っ

あっあっ

ふんんんあアッ



第七話

獣欲の果て

ひあアッ

あアアッ

んあッ

なつき…お前 確か
尻も好きだったな

ひぐッ

私の元へ戻ってきた
「褒美」だ…力を抜け
えぐり 払げてやる

あッ ひあ

あう…
好き…お尻
好きだけど

そんな…アッ
そんな乱暴に
ほじっちや…

太い指…
理事長の…

2本…
3本…4本もオ!!!
んはああアッ

ハハハッ



何だこれは

いつの間にこんな
ユルユルの尻になったんだ
もう半分とろけてるじやな
いか



んああッ

拡げて…
中で粘膜
ぐりぐりッて



あふッ

んああ



アウッ

今までの事は
とがめないぞ

淫乱の本性を
さらけ出せ…
私の飼犬め!!

くっ…

いいぞ

そうじゃなくちやな
女の肉体はいつも
正直でいい

ひああッ

んあッ



犬です…

私は理事長だけの
飼犬です
はアッ

はアッ

んあッ

…ッ

アッ
やっぱりコレ…
…コレです…
コレが欲しいもの…

赤黒く充血した
固いの…

これさえ与えて下されば
私は貴方に
従順な犬ですう

はッ

なら自分で尻の穴
抜けて
入れてみるんだ

!!!

え?

ああッ



ああ

そんなの…

ベトベトで
すべって上手く
入らないです

だって…

だってすごい
こんなの
久しぶり…

いやらしい汁を
たらししたのは
誰だ

ケツから
したたり落ちる
くらい

かはあつ

…ッ

あう…ッ
んく…ッ

あぐっ…

ああアッ

ひんんっ

さけ…ちやう
あぐっ…ああっ
お尻さけちや…
ああッ

はぐ…んっ

ゆっく…
ゆっくり…してえッ

がっ
ああああッ

かき回され…る

ぐちゃぐちゃつて
ああッああッ

ひくっ

!!!

あぐッ

ツアッ

ハハハッ

「女」…いや
「メス犬」…
「メスブタ」だあ

快楽を与えれば
支配できる

肛門を裂いてまで
快楽に溺れる
生き物だ

あらためて
確信したぞ

この学園は
不滅だ!!!

あッ

んああッ

ほら見ろ

穴という穴から
ぐどぐどと汁を
たれ流し

んはあ

肉弾をぶち込まれると
こんなにも
よがってるではないか

あッアアア

そんなメスブタ
どもが!!

学園に…私に
歯むかうな!!

結局は皆
私の元へ戻って来る
だけだ!!!

がつ

あぐっ

はああアッ

あぐアあああッ

女子寮へ忍び込んで
わかっただろう？

理性が吹き飛び
メスの本性だけになった
本当の姿

理事長は…
知って…た!?

見たんだろう？

よだれを垂らし
糞尿を垂れ流す

ぐ…

聞いたぞ
女子寮に

「妹」がいるん
だろ？

拡がり腫れ上がった
ま●こにそれでも
自ら肉棒をくわえ込む…

そんな
妹の姿を…

!!

ううっ

私も確信したわ
理事長は知ったようなフリをして
女の扱い方何もわかってない…

そんなの…

あぐ

女はね
女っていうの
はね

何を今さら

…ほら

お前のここは
何でもいから
ぶち込んで欲しいと
言ってるぞ

ちが…
ちがうっ

妹の本性を…
学園の本当の力を見た
お前は私に齒むかうのを
やめ

私の元へ
戻ってきた…
違うか？

やつ
何するの
……っ

女はこんな感じないセックスは大嫌いなもの!!

はぐっ

い...やっあつ

おおああアッ

あつ

だいたい
教師がそんな
教室の備品で

汁吹きまくってる
ようじゃダメじゃ
ないか!!

ブタめ
メスブタ
姉妹が

あぐっ

んうっツ



あつぐつ

ふああッ

ふぐっんっ
あああッ

はっ
はあッ

はあッ

もうこんな時間だ
自分のまいた汁は
きちんと掃除を
しておけ

なつき...

フフツ

フフツ
...フフフツ

理事長ってば
意外とおしゃべりだから
言いそびれちゃったけど

!?

その妹と
女子寮生は今...
どこにいますか
と思う!?

全員救急病院に
保護してもらったわ

…何!?

先…

先生…

女子寮の寮官さん達と仲良くなったの

彼らねクスリづけの寮生相手じゃ欲求不満なんですって

だから連れて来ちゃったの

あの…

この人たち誰…ですか?

先生たち…何してるんですか!?

何!?

もう生徒達が登校してきてるのか

へへっ



やっあっ

やああっ

きやああ!!

ひやっ

何…するん…

!!!

ふぐうッ

やっ
助け…て

先生…

助け…ッ

…う

や…やめろ

一般の生徒にまで
手を出すな!!
誰かに見られたら
とんでもない事に…

そろそろ
生徒達が
登校してくるわ

いいんじゃない
こうなったら
もう

この学園全部
昼も夜も白く濁った
液体でベトベトに
しちゃいましよう

…なっ

いやああッ

ひっ

だめ…
だめえ

はぐっ

あっ
ひい

あうッ

信子→



いやあ

んくっ

痛い…
嫌っ…あああ

んひっ

助け…

あひっ
ひああ

あふうう

ひっ

んああ

あああアツ





ま…

待て
お前達!!!

なつき!!

お前何を
企んでる!!

うぐっ

……



琴音…
お姉ちゃんね…

ようやくあなたを
助けることは
できたけど



もう
苦しめたくない
大切な人がいるの



学園とのケリを
つけるためにも
まだやらなくちゃ
いけないことが
あるの

そのためには私も
無傷じゃいられ
ない…

おはよう

そうそう
私の家の近くに
この学園の
女子寮が
あるんだけど

さっきね
そこから救急車で
生徒たちが沢山
運び出されてたの…

えー？

マスコミとかも
来てみたい
カメラあつたし

えーえーッ
なんかヤバイこと
してたの？
この学園…

穂緒ちゃん…

間違いない
なつきよ…

なつき先生…
心配だよ
何かあつたんだ…

穂緒ちゃん
見て!!

それか

なつきが
何かした
みたいね



最終話

淫欲の行方

どうしてこんな
まわりくどいこと
するの？

え…!?

もうこんな事 無意味だわ
警察の車も来てたし
いつまでも関わってたら

教師の
あなただって
無傷じゃ
いられないのよ？

誰も…
いない…

理事長先生
も…

……

はあはあ





甘ったれないで

ずいぶん無責任
じゃない？

目の前に
いるのは誰!?



この学園の
理事長である前に
あなたの父親よ!?

.....



ふふ...

ほらあなたを見て
こんな状況でも
ココはあなたの中に
がちまけたがってる

うっ

くっ

!!

実の娘に
射精した
がってる

.....

ぐっ

ほらもう先っぽに
ぶくつて液ためて
.....

最後の最後まで
人でなしね
あなたのパパは

ぐあッ

.....っ

きやっ

ほら秘緒
いつものように
してあげなさいよ

「最後の宴」
よ!

な...

何する...ッ









あらあ？
かわいいお尻が

自分から小刻みに
動いちゃってない？

あううッ

うそ…よ!!

そんな事…ない!!



父親似の
正直な肉体♡

ちがっ

ちがう!!



はう

ひあッ



あふ...

んッ

ひゃっ

やめ...て...

やめ...て... っ拵げない...で 拵げない...で っ拵げない...で

やめ...

んッ

んあッ



ダメ!!



ひあッ

んッ

んはあああッ

やめて!!

やめて
あけて!!

なつき先生
どうして!?

どうして
今さら
こんなコト
するの!?

穂緒ちゃんを
これ以上
苦しめたり
しないで…

「苦しめる?」

これが…
こーゆーのが

「苦しい」
かしら?

な…あッ

なつき先生
!?



ほーら

そんなの
んあッ

学園で飼ひ慣らされた
おま●こは
すんなり受け入れるわ

ああ…

ひッ

やつ…

ひイ



そんなの…
動かしたら
ダメえッ

切れちゃ…

切れちゃうッ

ほら

ほら

そうかしら
!?

入口は狭いけど
動かすたびに
どんどん滑り^{すべ}が
よくなってる

んぐッ

んッ

ひあ

ああッ

い...いいえ

なつき先生と
つながってて...
こすれて...

...いいです



あう!!

ヒイツ

気持ちいい…

すごく
気持ちいいですう

穂緒…
穂緒…

いい子だから
ほらこのロープを
ほどいておくれ?



たぶらかされては
いけないよ？

パパは何も
悪い事なんて
してないだろう？

…ッ

あふッ

お前もこんなに
自分から腰を動かしてる
じゃないか…

やめて…

な？ 毬緒
このロープを
ほどいてくれたら

もっと激しく
愛してやる

いつもみたいに
激しくだ

やめて…

毬緒がよくて
パパもよくて

他に何も
いらない…
それでいいじや
ないか

もう……
やめて

聞きたくない
聞きたくないの
それ以上何も
言わないで……

許せない
許せないの
パパ……

毬緒……？
何する……ん

パパは私の大切なものを
傷つけるから……

パパをこんなにも愛してる
私が傷つくから……

うぐう……

うッ

だから……
だからあなたは

生きてちゃ
いけないッ!!

……!!





うう...

やっぱり
できない...

...少し考えを
かえてみようと思う

涙が涸れるくらい
泣くだけ泣いたん
だから
これからはきつと...



笑顔で
いられるツ!!

みとの：ったぐ
歩くの遅すぎよ

ちよつ：
ちよつと待ってよ
穂緒ちゃん!!
なつき先生も!!

フフツ

★この作品は『エンジェル倶楽部』'99年11月号〜'00年6月号に掲載されたものです。



二人はトコロまで読んで下さってあげた"と
二つとも荒木とあ。1年と少しぶりであ。
覚醒姫... いろいろとても苦しいだ"連載でいた
苦しさは画面に出てまある。3人のキャラクターというの
始めにきちんとつくってあき、ホニ!と(というか)4人たか
始まる前は"1人は3人が"勝利に重かいてくれるよ!
3人共好きだもん"と考えていたんだが"いつも不幸なモ
いから描けるせいか(笑えないわ)めっきり重かいて
くれなかったであわ〜。と中で始めて荒木逃げよう
としたし(マジ) 失礼な話であが"まだまだ"自分の描く
モノははおかしくて単行本すんで言った"僕にとってゴメン
に近い感じなんであが、読んで下さった方の中に1つでも
"好き"な部分があるとうれしいであ。ホニとしまあ。
あせりま(笑) そういう所つくってゆきたいであ。
でも僕、この3人を描いて良かった。
あいかわらず不安定が頭悪い僕であが"か"いなるの?
二れからもうか 見守って下さいますように。

ミジユナは荒木の お世話を下さった
エンジェル Oさん Mさん 単行本とあ

おがま荒木をセポートしてくれたマシマコ
田中くん 三浦くん 宮田くん とい
Xで"覚醒姫"をいかに支えてくれた
(ようちん。

マンガ描きとしても個人的にもとてもいい時間
がいた。本当に本当にあけがとう!

そしてその他迷惑かけ度 荒木に(い)まされた
かをかして下さった全ての皆様。今読んで下さ
いる方々にいから感謝してあ。あけがとうござい

2000.10.15(金) まいた。

既刊単行本
・背徳のミッド
（エンジェル）
・避雷針（ティ・アイ・ネット）
同人誌は
「失恋しストランダム」で
地味に活動中！



